

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 29 週(7 月 13 日～ 7 月 19 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病警報発令中です!!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	16.35	(15.71)	↑	↑	↑	↑↑
2	ヘルパンギーナ	3.21	(2.24)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
3	感染性胃腸炎	2.15	(2.71)	↓	↓	↓	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	1.38	(1.79)	↓	↓	↓	↓
5	突発性発しん	0.41	(0.68)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

警報発令中の手足口病は、県全体での報告数はいまだ増加しており、過去10年の平均を大きく上回る規模での大流行が続いています。近畿地方では奈良県の他に京都府でも報告数が多くなっています。また、手足口病だけでなくヘルパンギーナも増加しており、特に中和保健所東部地域では警報開始基準値である定点当たり報告数が6となりました。患者は両疾患とも6ヶ月児から5歳児が中心となっています。今後さらに増加すると予想されますので、感染予防のために手洗い、うがいを心がけると共に、患者とのおもちゃやタオルの共用は避けることが大切です。

また、前週は増加傾向にあったA群溶連菌咽頭炎および伝染性紅斑は減少しました。感染性胃腸炎も減少しました。

❖❖ お知らせ ～夏休み期間中に海外へ渡航される皆様へ～ ❖❖

これから夏休みを迎えるにあたり、多くの方が海外へ渡航されると思います。渡航の際に注意すべき感染症や予防対策について情報提供します。

- ・ 出発前 体調を整え渡航先に関する情報を入手し、推奨される予防接種があれば接種しましょう。
(黄熱、A型肝炎、ポリオ、日本脳炎など)
- ・ 旅行中 生水や氷、カットフルーツなどを避け、十分火の通ったものを食べましょう。
(A型肝炎、コレラなど)
蚊やダニに刺されないように虫除け剤を使い、肌の露出をなるべく避けましょう。
(デング熱、マラリア、ウエストナイル熱、チクングニア熱、SFTSなど)
感染源の動物にはむやみに近寄り、触ったりしないようにしましょう。
(狂犬病、鳥インフルエンザなど)
- ・ 帰国後 具合が悪いと感じたら、最寄りの検疫所などに相談しましょう。

(参考)

- ・ 夏休み期間中における海外での感染症予防について (厚生労働省ホームページ)
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel/2015summer.html
- ・ 海外渡航のためのワクチン (厚生労働省検疫所ホームページ)
<https://www.forth.go.jp/useful/vaccination.html>
- ・ 海外安全対策 世界の医療事情 (外務省ホームページ)
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 29 週 7 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	4 (0.12)	1 (0.14)	1 (0.10)		1 (0.14)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	47 (1.38)	9 (1.29)	16 (1.60)	3 (0.43)	15 (2.14)	1 (1.00)	3 (1.50)	
感染性胃腸炎	73 (2.15)	10 (1.43)	22 (2.20)	19 (2.71)	21 (3.00)		1 (0.50)	
水痘	6 (0.18)	2 (0.29)	1 (0.10)	2 (0.29)			1 (1.00)	
手足口病	556 (16.35)	140 (20.00)	108 (10.80)	177 (25.29)	98 (14.00)	16 (16.00)	17 (8.50)	
伝染性紅斑	12 (0.35)	4 (0.57)	3 (0.30)	3 (0.43)	2 (0.29)			
突発性発しん	14 (0.41)	8 (1.14)	1 (0.10)	4 (0.57)	1 (0.14)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	109 (3.21)	18 (2.57)	29 (2.90)	42 (6.00)	13 (1.86)	4 (4.00)	3 (1.50)	
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	1 (0.14)	1 (0.10)		1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	3 (3.00)					-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)				-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)				-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市3、郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症5件(郡山3、中和2)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(奈良市) 後天性免疫不全症候群1件(中和) 麻しん1件(中和)(渡航歴あり)

❖ 第29週のトピックス ❖

◆鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(2015年07月21日更新:厚生労働省検疫所)
<http://www.forth.go.jp/topics/2015/07210953.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

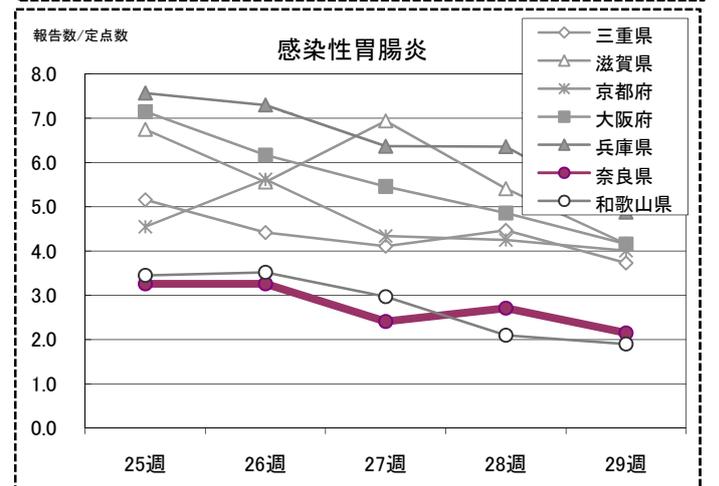
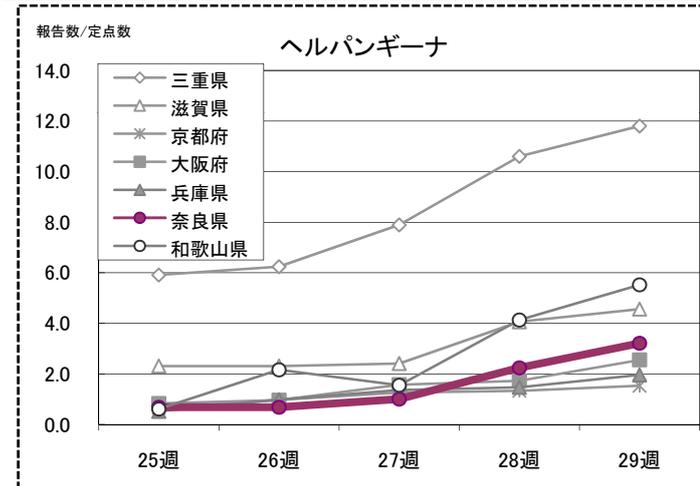
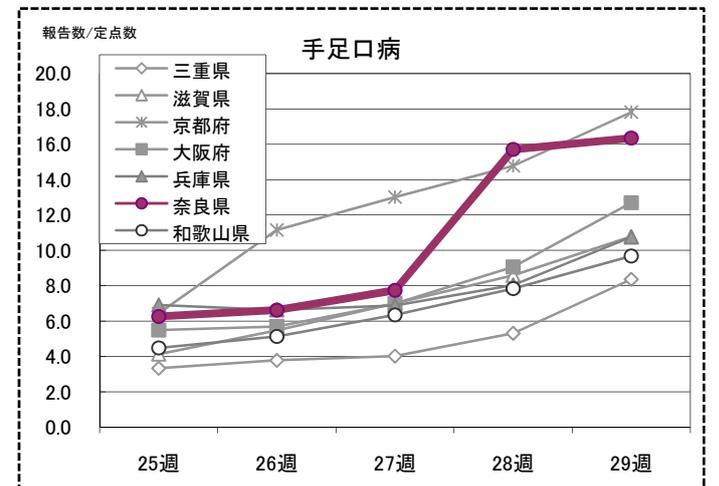
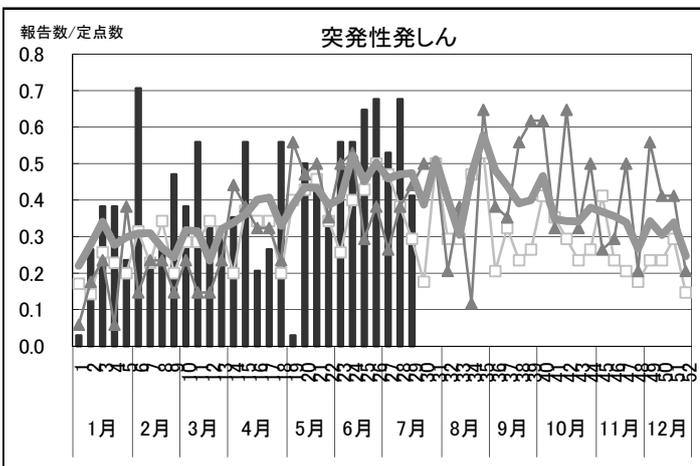
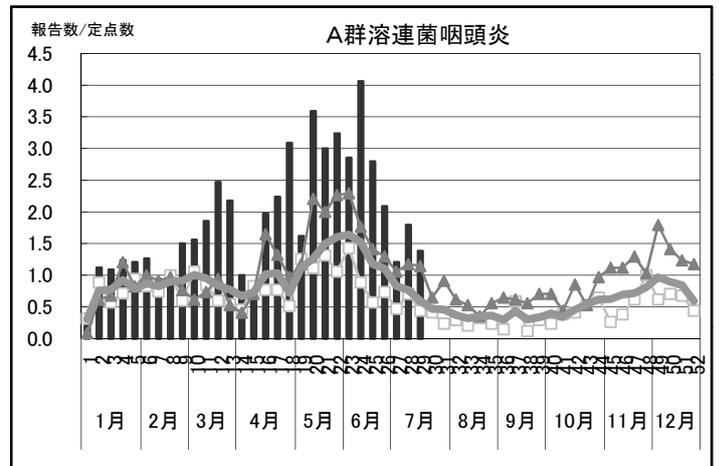
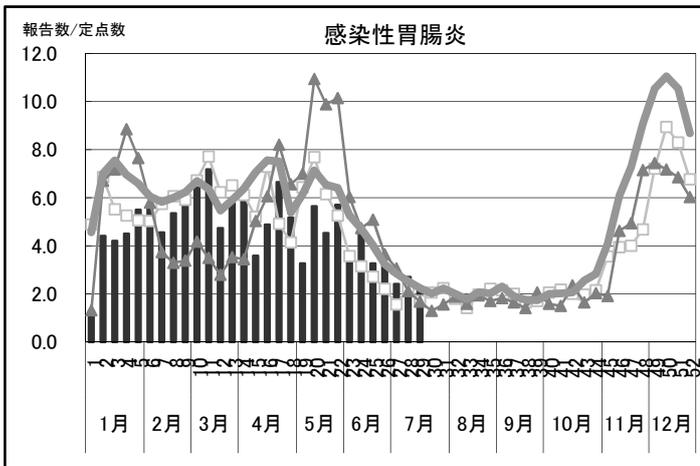
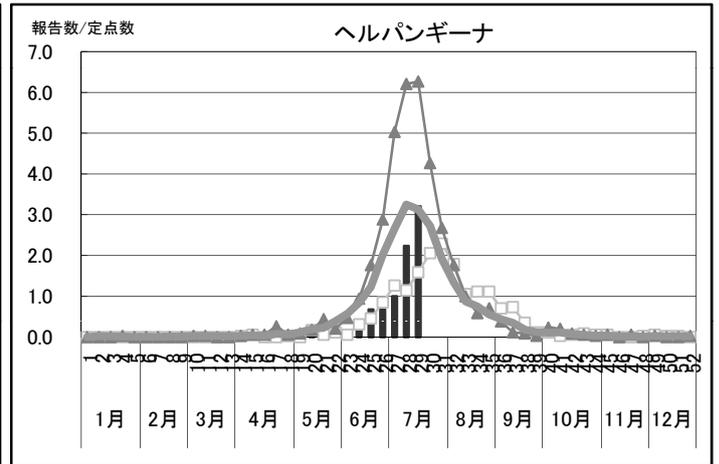
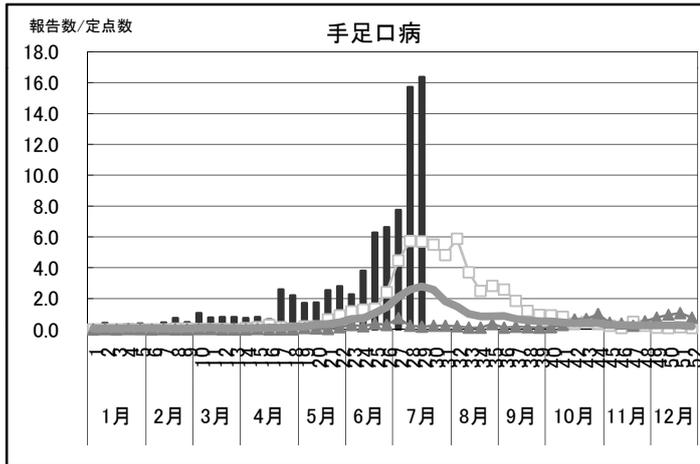
上段:報告数
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3975
	女																						
RSウイルス感染症	男																						198
	女																						
咽頭結膜熱	男		1																				3
	女					2																	1
A群溶連菌咽頭炎	男		1	5	2	2	3	4	3	5	1												26
	女			3	3	1	1	4	2	2		1	1		3								21
感染性胃腸炎	男		4	9	6	3	2	3	1	1	5	5	1		4								44
	女		2	3	2	5	1	1		2		2	1	2	8								29
水痘	男			1					1	1			1	1									3
	女																						3
手足口病	男	5	20	91	57	49	41	18	17	7	3	4	2	1	1								316
	女	1	17	60	47	31	33	25	11	4	3	2	2		4								240
伝染性紅斑	男				2				3	2													7
	女							1	1		3												5
突発性発しん	男	1	3	4	1																		9
	女		1	4																			5
百日咳	男																						3
	女																						2
ヘルパンギーナ	男	1	6	14	13	8	5	4	3		1		3										58
	女	1	6	11	9	6	8	4	4	4		1	1										51
流行性耳下腺炎	男							1		1													2
	女											1											1
急性出血性結膜炎	男														1								2
	女																	1					1
流行性角結膜炎	男																						2
	女																						1
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男				1																		6
	女																						9
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女			1																			60

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 6 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計					
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																			
性感染症定点数	9	3	2	2	2	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	6 (0.67)	1 (0.33)		1 (0.50)	4 (2.00)	男					1	1				1							3	43	
							女							3											3	11	
性器ヘルペス	2 (0.22)			1 (0.50)	1 (0.50)	男								1									1	7	
							女							1											1	6	
尖圭コンジローマ	2 (0.22)			1 (0.50)	1 (0.50)	男					1												1	12	
							女							1											1	11	
淋菌感染症						男																		20	
						女																			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	37 (6.17)	8 (8.00)	19 (9.50)	3 (3.00)	7 (7.00)	男	1				2				1					2	6	13	25	131	
							女			1									1				2	8	12	66	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	12 (2.00)		7 (3.50)	3 (3.00)	2 (2.00)	男			1												1	1	7	9	24
							女															1	2		3	19	
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																		2	
						女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25

